

# あきる野民報

発行責任者/松平重幸 TEL & FAX 558-0718

住民の利益をまもり、  
「住民こそ主人公」の  
あきる野市政実現をめざして!

2008.6.22 No.489(毎月2回発行)

## あきる野市議会傍聴記

# “ママ”が見た6月市議会

# 初めて議会を傍聴しました!

たばた あずみ

もつと、若い人が  
議会に――

まず違和感があったのは、議員は男性ばかりだということ。女性は3人だけ。若い人も少なく、私のような世代の女性はいません。市民の代表にこんな偏りがある、大丈夫かしらと思いました。

質問は全員が  
するんじゃないの

24人も議員がいて、質問するのは16人。後の8人は、市政に問題がないと感じているのでしょうか。質問の内容は、中にはなるほどと思うものもありましたが、

多くは的外れと感ずるものだった。表面的な「良い町」作りを取り繕うもので、この人たちは、本当に市民の声を聞いて、議会に臨んでいるのだろうかと思いに思いました。

答弁のたびに登壇する人がいちいち議長に頭を下げるのが不思議でした。議長が特別えらいわけでもなし、時間の無駄では。

「国が決めた事は  
粛々と」って?

影山議員の後期高齢者医療制度に関する質問で、市長が「国が決めたことなので、市行政としては粛々と実行するのみ」それが我々

国が実施が至らないものだった場合には、人々に悪影響が出ないようにフォローし、国に改善させるのが都・市行政など、末端の仕事ではないでしょうか。国が決めたことをやるだけなら、市長も議会もいりません。市職員だけで十分です。

残念ながら、傍聴者はとても少なく、ほとんどの時間は一人二人でした。

人々をフォローし、  
国に改善求めるのが  
市の仕事では?

市民はもつと  
議会を傍聴する  
必要が……

質問の有無や、内容、会議中の態度など、わたしたち有権者は、もつと議会を見るべきだと感じました。自分の投票した人が、ちゃんと働いてくれているか、



見なくては、権利でもありませんが、投票した以上、義務でもあるでしょう。市は、誰もが議会を傍聴できるようなコミュニケーションバスを運行することです。これで多摩二十六市中、同様のバス運行自治体は二十三市となりました。あきる野市では今年三月に四回目の検討委員会の検討結果が示されましたが今回も具体的な改善策は示されませんでした。財政的なことが大きな理由です。▼狛江市では現在の市長が就任する前、前市長の不祥事でたくさんのお金がありません。現在の矢野市長は税金の使い方を根本的に切り替え、子育て支援や福祉の街づくりにとりくんでいます。あきる野市でも早急な改善が望まれます。(山根)

## 日本共産党市議団のアンケートに 寄せられた「るのバス」についての声

- 立川に行ったら、市の循環バスが日曜日にかかわらず動いていてすばらしかった。土・日も走らせるべきです。当市は遅れています。行きたいところに行くのに長い時間乗って行かなくてはならなくて不便です。
- 公民館、ふれあいセンター等、
- いまの路線は秋川地域中心で

どの地区からもいけるように運行してもらいたい。

「るのバス」を増やしてほしい。

利用者が少ないのではなく利用できるのです。本数の少ない時刻表を見てひどすぎます。小さい車でも良いと思います。

（その他）「るのバス」に対する切実な要望が多数寄せられています。

す。五日市地域の戸倉、十里木、養沢地域こそ過疎化対策を考えて路線を延伸してほしい。  
●いまは一台だけ、小さくていいからもつと台数を増やしてほしい。



## なんとかしてよ! 切実な市民の るのバスの増発。

あきる野市が、市内循環バス「るのバス」を運行開始してから9年目になります。この広いあきる野市をいまだに、たった1台で運行しています。三多摩22市で循環バスを運行していますが、1台というのはあきる野市だけです。

隣の狭い羽村市でも3台、立川市4台というように5台前後が圧倒的です。



「憲法まもれ」—新たな出発にむけて⑭

心の目を開こう！憲法9条 乙津在住 栗原美也

憲法九条は、私の心の中に  
 には戦中戦後の混乱期の中  
 に生まれてきたように思い  
 ます。自然に心の中にあつ  
 たように思います。その時  
 代の日常を思いおこすとほ  
 んとうにいまでは考えられ  
 ない有様でしたから……。

大人たちは真剣にそれを  
 行っていたのです。私はそ  
 れを「どうして?」「何で?」  
 と、いまの時代の子供達の  
 ように聞けないのです。  
 もし母にそれを聞くと、子  
 どもはそのような事は聞く  
 ものではない」と、一言で駄  
 目と叱られてしまいました。  
 その時代の言葉に「壁に  
 耳あり障子に目あり」と何  
 処にスパイがいて聞かれて  
 いるかわからないという言  
 葉があり、子どもでさえも  
 自由にもが言えない時代  
 でした。

自由にもが言えること  
 を保障する憲法九条はほん  
 とくに大事な憲法です。世  
 界に誇れる憲法なのです。  
 大事にしようではありません  
 か。

大人になって、都心へ出  
 て暮し、生まれ育った乙津  
 に帰ってきて八年目になり  
 ます。いまここに暮して驚  
 いているのは、戦後六三年  
 にもなるとういうのに都内  
 とは本当にちがうのです。  
 考え方が違うのです。  
 いろいろと活動もしまし  
 うと考えておりましたが、話  
 しいものです。



戦時下に発行された子ども向け週刊誌

「温泉問題を考える会」が  
近く市民集会  
開催を準備。

「瀬音の湯」開業一年の事業報告書出る

議会に報告された報告書  
 によると、来館者予想の19  
 万人を超えて、24万人の実  
 績を上げ、当初予想利益と  
 ほぼ同等の利益が出たとし  
 ている。

しかし、市民レベルの目  
 で見ると開業当初から新た  
 な設備投資が市民の税金か  
 ら数千円単位のつぎ込  
 まれており、また人件費の  
 計画を上回る支出など疑問  
 点が多い。

「温泉問題を考える会」は、  
 市の担当部局と6月25日に  
 面談し、細目の資料の開示  
 を求めながら問題点を明ら  
 します。

かにし、その結果をまとめ  
 て広く市民に報告する二ユ  
 ースを発行しながら、市民  
 集会」を8月はじめに開催  
 する予定で準備をすすめて  
 います。



たばた あずみ

むすこには器用になってほしくて、2歳前  
 から、食事時はせっせとフォークを持たせま  
 した。彼はフォークを使おうとしてはポロポ  
 ロこぼし、箸を使いだしても7歳頃までこぼ  
 し続け、9歳の今も変な持ち方です。

むすめは食が細く、我は強かったので、き  
 げんよく食べてくれさえすればよく、3歳に  
 なっても手づかみでした。それが意外にこ  
 ぼさず、4歳頃に使いはじめた箸はたちまち  
 それらしく使えるようになりました。

ちびもやりたい放題の手づかみ食べ。当  
 時からあまりこぼさず、上の子の影響で早  
 くも箸を使うようになって、上手に食べ  
 てます。

そういうわけでこれからも、なるべくこ  
 どもの邪魔をしないように気をつけようと  
 思っています。

(08.6.22)

連絡先は☎550-6674



絵手紙/戸沢典子さん・瀬戸岡在住

物価高安売りのスーパー大繁盛  
 韓国で米産牛拒否デモ百万  
 苦闘せし多喜(ニマルクス)いま咲くか  
 たった一台のバスも今日も行へ

西川昇  
 松籟坊  
 松籟坊

歴史探訪

第69回 唐沢武一さんに聞く 昔の二宮 ⑪



五日市街道(二宮神社北側)

「秋川市戦争を語りつくす会(代表 永井美恵子)の  
 会報によると、当時の二宮の戸数は二七二軒、出征  
 兵士を送り出した家二八軒となっています。多い  
 家では五人を出征させ、終戦前二年間では高齢出征  
 も見られ、四十四才で出征した人もいました。戦死  
 者が四十五名、殆どが終戦直前の死であり出征数に  
 対して三〇%に達したといわれています。

昭和二五年朝鮮戦争が始まり、横田基地を護衛す  
 るための高射砲陣地が東秋留北側の台地にできまし  
 た。東秋留村の全耕地の四・七%を接収されたとい  
 いますから、農民の影響は多大であったと思います。  
 「ファーマーズセンター」の西、今の《花がき》の辺  
 りに機関銃を備えた高射砲四門の陣地を米軍が造り  
 ました。敵機による横田基地を守るためのものでは  
 ず、米軍兵士の住宅用団地も東秋留駅の北側にあり  
 ました」

米軍兵士による歓楽街と化した二宮は、一方で麻  
 薬や暴行事件などによる風紀が問題となり、村民の  
 反対運動で昭和三二年に接収が解除されています。

草花 木崎秀治

◆唐沢武一さんの聞  
 き書きは今回で終り  
 ます。地域の昔の歴  
 史・伝説など聞かせ  
 て下さる方がおりま  
 したら紹介して下さ  
 い。

俳句

のりすこす昼の電車や目借り時  
 目も角も土せばつかれたつむり  
 土器も貝も眠らせ田水張る  
 筍をつきつきと刺き湯のたきり

(昭代)  
 (勝代)  
 (かほる)  
 (やす子)

玄関の壺へ卯の花客を待つ  
 落書の残る机や拍餅  
 耐震化瓦替えして風薫る  
 遠目して匂小紫桐咲けり  
 筍の皮に梅千添え眺め  
 五右衛門の風の楼閣走り梅雨

(和恵)  
 (つや)  
 (静子)  
 (淑子)  
 (富子)  
 (香治)